

平成24年8月10日 「道の日」クリーンロード・キャンペーンが実施されました。

「道の日」である8月10日に、道路愛護精神を高めるとともに、県民の皆様にも道路の意義や重要性に関心を持っていただくことを目的として、クリーンロード・キャンペーンが実施されました。

参加者約270名が、白河市内中心の環状線や国道289号などの主要道路の清掃や地下歩道照明の点検、カーブミラー清掃を行い、ゴミの無いきれいな道路となりました。

また、民間1日道路パトロールとして、白河市交通安全母の会連絡協議会代表者2名の方が、道路パトロール車に同乗し、実際のパトロールを体験しました。

昨年は、東日本大震災や原発事故の影響で中止となりましたが、県内外から県南管内に訪れる皆様へのおもてなしと風評被害払拭のため、2年ぶりの開催となりました。

主催

福島県県南建設事務所
白河市
(社)福島県建設業協会県南支部

参加団体

(社)福島県測量設計業協会
(社)福島県造園建設業協会
福島県建材・専門工事業協同組合
(社)福島県道路環境整備協会
(社)福島県電設業協会
福島県交通安全施設業協同組合
しらかわ市民活動支援会
明るい社会づくり運動福島県白河地区協議会

出発式の風景



道路清掃活動



地下道の点検・清掃

ゴミ拾いの状況



ゴミ拾いの状況



建設事務所長あいさつ



路面の段差確認

参加者：徳田さん 野崎さん（左から）



パトロール後の懇談会

参加者の感想：道路パトロールを体験して、道路の管理の重要性と苦勞を感じました。

参加者のみなさん、お疲れ様でした。